



なかよしメール 9月

洞爺湖町子育て支援センター ☎・fax 76-2008

メールアドレス Kosodate.center@town.toyako.hokkaido.jp

令和3年 9月1日

8月は北海道とは思えないほどの気温、暑さとジメジメが続き、体力を消耗する毎日でしたが、朝、夕はめっきり涼しくなり空気が冷たく季節の変化を感じます。しかし日中は、まだ暑い日が多く、いつの間にか体力を奪われ疲労感をもたらします。しっかり食事をとり生活リズムを整えていきましょう。

開設や保育所開放では、残暑をもう少し楽しみながら、海へ出かけたり、水、砂、泥遊びを続けていきたいと思えます。着替え、水分補給物、タオル、コップなどの持参をお願いします。

「親子ふれあい遊び」にて (海岸を散策しよう)
初めての海！波にびっくりしてちょっと泣いたけど砂山を作って遊びました。



「洞爺保育所開放」にて

初めて遊びに来てくれました。お父さんと一緒にリズム遊びをしたり、保育所の子ども達とままごと遊びを楽しみました。



「本町保育所開放」にて

お友だちと一緒に遊べるようになった男の子達！今日は、紅一点の女の子も仲間入りです。これからも沢山遊びましょう。



「開設」にて

新しいお友だちが遊びに来てくれました。仲良く「ポットン」のおもちゃで遊びました。



「9月の予定カレンダー」

日	月	火	水	木	金	土
			1 開設	2 開設	3 開設	4
5	6 開設	7 開設	8 開設	9 開設	10 開設	11
12	13 開設	14 開設	15 洞爺保育所開放	16 開設	17 親子ふれあい遊び	18
19	20 敬老の日	21 開設	22 本町保育所開放 (ミニ講習・誕生会)	23 秋分の日	24 開設	25
26	27 開設	28 開設	29 入江保育所開放 (計測)	30 開設		

*新型コロナウイルス感染症のまん延防止、緊急事態宣言の発令が9月12日までになりましたので予定していました9月1日入江保育所開放、8日桜ヶ丘保育所開放の保育所開放を中止します。

「自分でしたい」を育む

着脱の生活習慣は、運動機能などの発達と関連して形成されています。本人の意欲にも大きく影響されるので個人差がありますが「自分で着替えたい」という意欲をしっかりと育みましょう。

～意欲を育てるかわり方のポイント～



【0歳児】「1対1でふれあいを楽しみながら」

0歳児の着脱は、汚れたり、ぬれたりした衣服を替えてもらい、心地よさを感じることから始まります。言葉かけやスキンシップを伴った優しい働きかけが着脱への関心を育みます。やがて言葉に合わせて腕を曲げたり、高月齢になるとズボンを下げようとしたりする姿も出てくるので、その小さな“自分で”の働きを捉えていきましょう。

【親子ふれあい遊び】

★ ふれあい遊びを楽しもう

お母さん、お父さんとふれあいながら遊ぶことが子どもの心の栄養になります。簡単な動きで親子が楽しめるふれあい遊びをします。天候が良かったら季節を感じながら散歩に出掛けます。

日時：9月17日（金）
10：00～11：30

場所：地域交流センター

持ち物：着替え、タオル、水分補給物（水か麦茶）、動きやすい服装（親子）帽子、上着、ベビーカー（必要な方のみ）

申込み締切日 9月14日（火）まで

☆電話での申込みも受け付けています。



【おしらせ】

予定していました9月7日の子育てセミナー「からだにやさしいおやつ&かんたんおかず」は新型コロナウイルス感染症のまん延防止、緊急事態宣言の発令が9月12日までになりましたので中止とさせて頂きました。今後も様子を見て子育てセミナーを行っていきますので宜しくお願いします。

（予約制）

- *10月12日（火）「ハーブを楽しもう」
- *11月9日（火）「歯の大切さ」
- *12月7日（火）「アイシングクッキー作り」
- *1月18日（火）「ヨガで正月太りを解消しよう」

詳しくは、ポスター、洞爺湖町ホームページ、町民広報に掲載しています。

【1歳児】「間違えても手を出さずに見守って」

1歳児は、着替えの手順がわかり、ますます自分でしたい気持ちが強くなります。脱ぐだけでなく、はこうとする姿も見られますが最初は、うまくいきません。先回りをして正しくなりますが子どもは、失敗しながら自分で間違いに気づき、着脱の習慣を自分のものにしていきます。自分でしようとする気持ちを大切に、「見守る援助」を意識しましょう。

【2歳児】「できることは増えるが焦りと無理強い禁物」

2歳児は、服の表裏がわかったり、着替えを片づけたりできますが、着替えの意欲がなくなることがあります。また、自分で着替えができるようになってからも「やって」と甘えることがあります。「もうできるでしょう」などと突き放さずそのときは、喜んで援助しましょう。気持ちを受け止められると満足して、また着脱へと向かいます。



（あそびと環境 0・1・2歳）